

各 位



2023年10月27日

上 場 会 社 名 麻生フオームクリート株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 花岡 浩一  
(コード番号 1730 東証スタンダード市場)  
問合わせ先責任者 取締役人事総務部長 井上 喜博  
(TEL. 044-422-2061)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想、2024年3月期配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2024年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,900	5	5	4	1 17
今回修正予想 (B)	1,648	△118	△115	△86	△25 39
増 減 額 (B-A)	△252	△123	△120	△90	—
増 減 率 (%)	△13.3	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	1,777	△79	△74	△53	△15 81

##### (2) 2024年3月期通期業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,300	100	100	70	20 51
今回修正予想 (B)	3,730	10	15	10	2 93
増 減 額 (B-A)	△570	△90	△85	△60	—
増 減 率 (%)	△13.3	△90.0	△85.0	△85.7	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	3,572	△24	△17	△17	△5 18

##### (3) 修正の理由

2024年3月期第2四半期(累計)の売上高につきましては、大型工事の発注遅れや乗込み時期の当初予定からの遅れ、一部工事の失注により売上計上に結びつかず、売上高は前回予想より減少し1,648百万円となる見込みであります。

各段階の損益につきましては、売上高の絶対額の不足により販管費を賄えず、営業損失△118百万円、経常損失△115百万円、四半期純損失△86百万円となる見込みであります。

2024年3月期通期の売上高につきましては、下期施工を見込んでいた複数の大型工事の発注や一部大型工事の工期が翌事業年度にずれ込む見通しとなったことなどから、売上高は前回予想より大幅に

減少し3,730百万円となる見込みであります。

各段階の損益につきましては、売上高が前回予想より大幅に減少見込みであります。一層のコスト低減に取り組むことで、営業利益10百万円、経常利益15百万円、当期純利益10百万円となる見込みであります。

なお、2023年5月12日に見直しいたしました中期経営計画(2023年3月期～2025年3月期)での2025年3月期の数値計画につきましては、翌事業年度以降の事業環境及び数値計画に大きな変更が予測される場合は、速やかに修正のうえ開示いたします。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2024年3月期配当予想修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	0.00	—	10.00	10.00
今回修正予想	—	—	—	3.00	3.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2023年3月期)	—	0.00	—	10.00	10.00

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益配分を重要なひとつと考えており、将来の事業展開と提供する品質の更なる進化をはかるため内部留保の充実に留意するとともに、業績に基づく成果配分を安定的に実施することを方針としております。

期末配当の予想としましては、前回予想では1株当たり10円としておりましたが、利益面での業績予想が当初の予想を大幅に下回る見込みとなったことから、誠に遺憾ながら配当予想を1株当たり3円に修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

以 上